

このたびはリコーエレメックス時計をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書に記載されている機種番号は、時計の裏ぶたに刻印されている6桁の番号のうち、上3桁と同一のもので、お買い上げの時計の裏ぶたをご覧ください。該当する機種番号欄記載事項をお読みください。なお、お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

安全上のご注意(安全に正しくお使いいただくために)

●製品を安全に正しくお使いいただき、自分自身や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

警告

- 乳幼児の手の届くところに時計本体や部品を置かないでください。部品を乳幼児が飲み込んでしまう恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
- 次のような場合、ご使用を中止してください。
 - 時計本体やバンドが腐食等により鋭利になった場合
 - バンドのピンが飛び出してきた場合

警告 ※ケガをするおそれがあります。すぐにお買い上げ店・下記お客様相談室にご相談ください。

注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

注意

- アレルギーやかぶれを起した場合は、ただちに時計の使用をやめ、皮膚科などの専門医に相談してください。
- その他のご注意
 - 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。ケガやアレルギーを引き起こすおそれがあります。
 - 商品の分解・改造はしないでください。

商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーエネルギーウォッチです。

ご使用になる前に

十分に光を当てて充電してからご使用ください。

この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンエネルギー電池です。一度フル充電すると約6ヶ月間は充電しなくても時計は動き続けます。

＜ソーラーエネルギーウォッチの上手な使い方＞
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。
この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能付き)
毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

時刻合わせ・カレンダー合わせ方

※時刻を合わせるときは、針を正転方向(進む方向)に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせると正確に合わせることができます。

カレンダーなしタイプ

●時刻の合わせ方
りゅうずを1段引き出すと秒針が止まります。あらかじめ秒針を0秒の位置に止め、りゅうずをまわして、時・分針を正しい時刻に合わせて、時報と同時にりゅうずを軽く押しこんでください。

日付けまたは日・曜日つきタイプ

●曜日の合わせ方
りゅうずを1段引き出した位置でりゅうずを右(上の方向)へ回転させると曜日が進みます。曜日は和・英の2カ国語で表示されます。りゅうずを回転させると和・英の表示が交互に現れます。お好きな方に合わせてください。和・英の何れかがそのまま継続して表示されます。

●時刻の合わせ方
りゅうずを2段引き出すと秒針が止まります。あらかじめ秒針を0秒の位置に止め、りゅうずをまわして、時・分針を正しい時刻に合わせて、時報と同時にりゅうずを軽く押しこんでください。この場合、午前と午後をまちがえないようにしてください。

●日付の合わせ方
りゅうずを1段引き出した位置でりゅうずを左(下の方向)へまわして日付を合わせます。

※まず時刻(時・分)を合わせ、それから日付、曜日を合わせてください。あとで時刻を合わせると、せっかく合わせた日付、曜日が変わってしまいますので、時刻・日付・曜日の順で合わせてください。
※時刻が午後9時～午前4時頃(日付のみのモデルの場合は午後9時～午前1時頃)を示している間は、カレンダー修正を行わないでください。この間にカレンダー修正を行うと、カレンダーが正しく切り替わらないことがあります。
※日付は午前0時頃に切り替わります。
※曜日は、日付が切り替わった後、午前4時30分頃までに切り替わります。
※この時計の日付は31日周りです。小の月(月末が30日と2月末)から翌月の1日へは、りゅうず操作での切り替えが必要です。

製品仕様

水晶発振周波数	32,768Hz (Hz=1秒間の振動数)
時間精度	平均月差±20秒以内 常温携帯(+5℃～+35℃) 充電時は室温により精度が若干プラス・マイナスすることがあります。
作動温度範囲	-5℃～+50℃
駆動方式	ステップモーター式
使用電池	チタンリチウムイオン 二次電池 1個
駆動持続時間	フル充電から止り: 約6ヶ月 2秒運針から止り: 約4日
付加機能	即スタート機能、エネルギー切れ予告機能、過充電防止機能
電子回路	発振・分周・充電制御回路(C-MOS-IC): 1個

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

時計の取り扱い上のご注意

●防水性の使用区分
時計の裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下記を参照してください。

使用例	区分	日常生活用防水	日常生活用強化防水	
			5気圧防水	10・20気圧防水
	ケースの裏ぶたの表示	WATER RESISTANT (W.R.)の表示がある	WATER RESISTANT (W.R.)5BARの表示がある	WATER RESISTANT (W.R.)10・20BARの表示がある
	洗顔や雨などにより、一時的にかかる水滴	○	○	○
	水泳や水仕事など長時間水にふれる場合	×	○	○
	スキューバダイビング(素もぐり)マリンスポーツなど	×	×	○
	空気ボンベを使用するスキューバダイビング	×	×	×
	水滴がついた状態でのリュウズやボタンの操作	×	×	×

●防水性能について

警告

- ※日常生活用防水は洗顔などには使用できませんが、水中での使用はできません。
- ※日常生活用強化防水(5気圧防水)時計は、水泳などには使用できませんが、素もぐり(スキューバダイビング)などには使用できません。
- ※日常生活用強化防水(10・20気圧防水)時計は、素もぐりには使用できませんが、スキューバダイビング・ヘリウムガスを使う飽和潜水には絶対に使用しないでください。使用した場合、生命に関わる重大な事故に繋がる恐れがあります。

※りゅうずはきちんと押し込んで、ご使用ください。
※非防水の場合、水や多量の汗にご注意ください。万一水や汗でぬれた場合には、吸湿性のよい布などで水分を取り除いてください。
※日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した後は、真水で洗い、よく水をふきとってください。
※水中または水滴がついた状態で操作はしないでください。
※温水でのご使用はお止めください。
※時計の内部にも多少の空気が介在していますので、外気が時計内部の温度より低い場合にはガラス面がくもる場合があります。くもりが長時間消えない場合には、お買上店または弊社サービスセンターにご相談ください。
※水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも水が入る恐れがあるため、直接蛇口から水をかけないでください。

●ねじ込み式りゅうずの取り扱いについて
一部の製品にねじ込み式のりゅうずが使われています。操作時はりゅうずを左に回してください。ネジがゆるんでりゅうず操作ができるようになります。りゅうず操作が終わったら、りゅうずをケースに押しつけながら右に止まるころまでしっかりねじ込んでください。

●温度について
この時計は常温(+5℃～+35℃)で腕につけている時により安定した精度が得られるよう調節してあります。

直射日光の当たるところや、高温になるところへ、長時間置かないでください。

寒冷地や、極端に温度の低いところでは、腕からはずして長時間置かないでください。

※多少の進み遅れが生じることがありますが、常温にもどればもとの精度で動きます。万一戻らない場合は、弊社サービスセンターまでお問合せ下さい。
※気温-5℃以下、+50℃以上の環境下で長時間放置しずと、止まりの原因になりますので、ご注意ください。

●化学薬品・有機ガスについて

水銀(体温計を破損した場合など)・化学薬品・ガス・各種溶剤(シンナー・ベンジン等)などにふれると、ケース・バンド・文字板などが変色する場合がありますのでご注意ください。

●振動について
オートバイ、チェーンソー、削岩機などの強い振動が加えられた場合に、一時的に遅れることがあります。

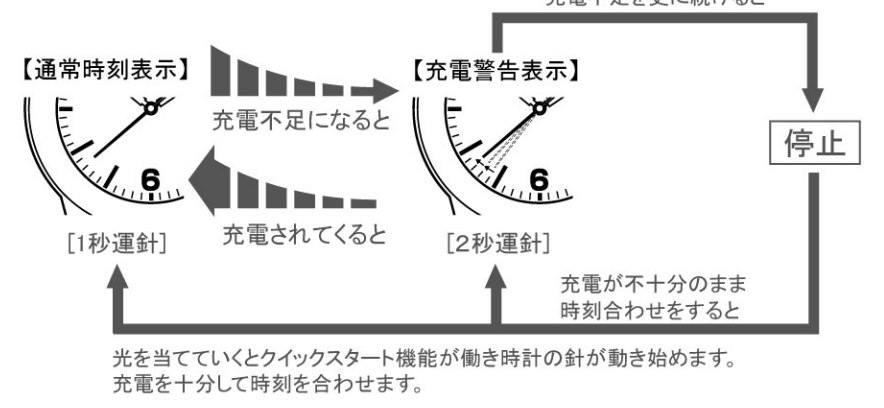
●ショックについて

ゴルフやキャッチボールなど、軽スポーツによる影響はありません。

※ただし、強い箇所へ落としたり強くぶつけるなど激しいショックを与えないでください。

ソーラーエネルギーウォッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。



- 充電警告機能
秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。この時時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてから約4日経過すると時計は停止してしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。
- クイックスタート機能
充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。光を当てると、約10秒で時計の針が動き始めます。(モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。)但し、この時に光をささぎると充電が十分でないため、時計は再び停止してしまいますので注意してください。
- 過充電防止機能
二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きますので安心して充電ができます。

ソーラーエネルギーウォッチ充電時間の目安

時計のモデル(文字板色など)によって充電時間が異なります。あくまで目安としてご利用ください。

	照度	光源	止まってから1秒運針までの充電時間	1日分の充電時間	フル充電までの充電時間
697	3000Lux 1万Lux 10万Lux	蛍光灯	約 8時間	約40分	約150時間
		太陽光(曇天)	約 3時間	約12分	約 45時間
		太陽光(夏の日の直射日光)	約18分	約 2分	約 12時間
698 699	3000Lux 1万Lux 10万Lux	蛍光灯	約 8時間	約40分	約130時間
		太陽光(曇天)	約 3時間	約12分	約 40時間
		太陽光(夏の日の直射日光)	約18分	約 2分	約 11時間

※充電時間は連続照射時間です。
フル充電時間………時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間
1日分の充電時間………時計が1秒運針で1日動かすのに必要な時間

ソーラーエネルギーウォッチ取り扱い上の注意

＜時計は常に充電を心掛けてお使いください＞
・日常長袖などを着用していると時計が隠れて光に当たらないため充電不足になりやすいのでご注意ください。
・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

●充電上の注意

・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温下(約60℃以上)での充電は避けてください。
例)白熱灯、ハロゲンランプなど高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
革のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。
注意
・白熱灯で充電する時は、必ず50cm以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

二次電池の取り扱いについて

この時計に使われている二次電池は充電することで、一般電池のような定期的な電池交換の必要がありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなることがあります。場合によっては電池交換が必要となりますのでお買い上げ店または弊社サービスセンターにご相談ください。

警告

- ・やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため幼児の手の届かない所に保管してください。
- ・二次電池を万が一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談して治療を受けてください。

注意

- ・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。
- ・この時計に使われている二次電池以外の電池は絶対に使用しないでください。無理に水銀電池など他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険がありますので、絶対におやめください。
- ・二次電池を他社の充電時計または一般の時計には使用しないでください。

このような場合には

＜秒針が2秒運針しているとき＞
充電警告機能が働いています。このような場合は、早めに十分充電して1秒運針状態でご使用ください。

[2秒運針]

時計の取り扱い上のご注意(つづき)

●磁気について

テレビ・ステレオ・電話など、一般家庭用電気製品程度の磁気には、心配ありません。(スピーカー部分を除く)

磁石には近づけないでください。

※磁石つき健康器具、冷蔵庫のマグネットドア、電気溶接機、電動マージャン台など強い磁界が発生する器具には近づけないでください。
※強い磁気の影響を受けると、一時的に停止して遅れが発生する場合や、動かなくなる場合があります。磁気から遠ざければもとの精度に戻ります。あらかじめ正しい時刻にセツトし直してご使用下さい。万一戻らない場合は、弊社サービスセンターまでお問合せ下さい。

※一般家電品程度の磁気の影響は受けにくっておりますが、製品によっては強い磁界を発生させている場合もあります。なるべく離してお使いいただくことをお勧めいたします。
※時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例
携帯電話(スピーカー部)、バック(磁石の止め金)、交流電気かみそり、携帯ラジオ(スピーカー部)、電磁調理器など

長くご愛用いただくために

●点検のおすすめ
2～3年に1度の点検をおすすめします。保油状態・汗や水分の侵入の有無などを、お買い上げ店またはリコーエレメックス時計取扱店に点検をご依頼ください。点検の結果によっては、修理を必要とする場合があります。
※その際はバックやバネ棒の交換をご依頼ください。
※部品交換のときは「純正部品」とご指定ください。(一般のお客様への部品販売は行っていません。)

●携帯時の注意
※幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故の可能性があります。あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
※激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故の可能性があります。あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
注意
※サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあります。絶対に使用しないでください。
※ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類バック等)と一緒に使用する場合はご注意ください。

●ケースのお取り扱い
ケースは肌着類と同様に直接肌に接していますので、汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。汚れや水分はやわらかい吸湿性のよい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
※万一かぶれたときは直ちに医師にご相談ください。

●金属バンドのお取り扱い
汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。柔らかい歯ブラシ等を使い、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いしてください。
注意
※万一かぶれたときは直ちに医師にご相談ください。
※バンドの中留めの構造により、着脱の際に爪を傷つける恐れがあります。着脱は注意して行ってください。

●皮革バンドのお取り扱い
水分・汗・汚れなどが大敵です。汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。吸湿性のよいやわらかい布で表面をふき、時計ははずした後は風通しのよいところにおいてください。
※万一かぶれたときは直ちに医師にご相談ください。

●バンドの指が一本入る程度の余裕をもたせ、通気性をよませてご使用ください。
●りゅうずは汚れやゴミで動かなくなることがありますので、状況に応じ清掃して回転させてください。

保証とアフターサービスについて

●保証について
保証書記載のお買い上げ日より1年間の保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万一不具合が生じた場合には、保証規定に従い、無料で修理・調整いたします。

●修理用部品の保有期間について
この時計の修理用部品の保有期間は、通常製造後7年を基準にしています。取扱説明書に従ったご使用であれば、この期間中は原則として修理できます。修理用部品とは、製品の性能を維持するために不可欠な部品で、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品は含みません。

●修理可能期間について
通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、修理用部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態により著しく異なります。修理用部品とは、製品の性能を維持するために不可欠な部品で、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品は含みません。

●ご移転・ご贈答の場合
ご贈答、ご移転などにより、お買上店での保証が受けられない場合は、下記サービスセンターへお問い合わせください。
●その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がございましたら、下記サービスセンターにお問い合わせください。

サービスセンター所在地

●リコーエレメックスエーティー株式会社サービスセンター
〒509-7205 岐阜県恵那市長島町2F(5F置場)
☎ 0573-25-8318 FAX 0573-25-8319

●リコーエレメックス株式会社 お客様相談室
☎ 0120-50-8020
受付時間: 9:00～17:00(土、日、祝日及び弊社の休日を除きます。)

●サービス取り扱い支店所在地

- ・東京支店
〒141-8637 東京都品川区五反田二丁目12番19号(五反田NNビル)
☎ 03-3495-1572
- ・名古屋支店
〒464-0075 名古屋市千種区内山二丁目14番29号(リコーエレメックス今池ビル)
☎ 052-734-0581